

課 題 NO.	試験地5		所 在 市 町 村 名	青木村			
名 称	奈良本山ヒノキ人工林天然更新実験		関 係 国 有 林 名	奈良本山国有林			
目 的	人工林の天然更新及びこの比較として、小面積伐採を人工造林し大径材生産の施業実験をする。						
全 体 計 画	<p>人工林天然更新</p> <p>漸伐作業—林冠疎開(木材生産)程度を異にして、更新成果を比較する。また、稚樹生育状態に応じて伐採の程度を変える。</p> <p>带状皆伐—带状皆伐により、前生稚樹の生育をはかり、更に下種更新を期待する。</p> <p>小面積伐採—人工造林天然更新稚樹の生長と比較するため、稚樹の少ない林分で小面積皆伐を行い、ヒノキを植えつける。</p>						
管 理 署 等	東信森林管理署 青木森林事務所 1180たおふむえくつげう やまさ林小班 (設定時=180たつむうのおくやまけふこえ林小班)						
設 定 年 度	S54	設 定 時 林 齢	63年生 (T6年植栽)				
地 位	8						
地 況	標 高 1,000m~1,160m 方 位 NE 傾 斜 中 地 質 堆積岩 土 壤 型 BLD-E	森 林 の 経 過					
面 積	34.96ha	種別面積	強度	中度	弱度	列状	対照区
0は設定時面積	(36.33)	(ha)	25.26	1.49	0.55	7.53	1.42
実 施 経 過	設定時 S54 2回目 S59 3回目 S60 4回目 S61 5回目 S62	6回目 S63 7回目 H1 8回目 H2 9回目 10回目					
取 扱 方 針 等	東信地方で優れたヒノキ天然更新箇所であり、目的の達成のためには今後も継続して調査検討を実施する必要がある。						
現 地 概 況							
交 通 条 件	<p>国道18号線より上田方面に向かい、上塩尻東の信号を右折、およそ3.5km直進し、約7.3km進むと、青木森林事務所が見える。森林事務所から沓掛温泉方面に約500m進み、沓掛温泉入り口の看板の所を左折し、県道丸子信州新線を約2.5km直進すると、右側に「青木の森別荘」の看板があり、そこを右折(県道下奈良本豊科線に入る)する。約6.1km走行すると保福寺林道にぶつかる。そこを右折し2.3km進むと試験地に到着する。</p>						